

倭
軍
長

ヲ革命的、改革シテ人類社會ニ真正自由平等ノ永遠平和ヲ實現
シ新社會ノ制度ヲ革命躍動ニ生ズル在ルニテ革命傳弟等ニ因
習ト制度ヲ排斥シテ外國ノ侵略者ヲ驅逐スルノ教訓以テ無産者解放
ノ協同戰線ニ立スルヲ大政朝鮮労働者同盟會ヲ組織シテ同一ナル
運命ヲ開拓スルニテ又兄弟等ノ革命精神ヲ發揚セヨ

十二月一日

大政朝鮮労働者同盟會

後隨時會長金鐘範ハ會則ヲ朗讀シ會則ハ審議ヲ朝鮮人
救濟會ノ李善洪ハ中心トシテ一派ハ委員十九名親王長金鐘範ハ
委員若干親王長ニ相讓テ李善洪ハ金鐘範ニ任テ會
ハ二カ在阪朝鮮人ノ諒解ヲ得テシキルカ將又在阪朝鮮人ノ代表
スル人物ノ協議ノ結果ヲ會ヲウケリシレカト質問シテ

倭
軍
長

金ハ李ニ勿論代表スルモノト協議シテ作ラセザルト答ヘテ以テ激シイ議
論ヲマシテ金側ノ人々ハ委員一件ヲ會長一任親王長ニ任テ金側ハ
非常ニ激昂シテ亦ハ壇壇ノ駈ヲリテ金ニ政リカニトシテハ滿場
総立トナリテ午後〇時半若田九刺署長ハ十数名ノ警官ヲ引連レ
テ壇上ヨリ強シク一言有リ解散ヲ命ズト叫ビテハ朝鮮人等ハソノ
不當ヲ憤ラシ壇上ノ警官ト組打スルモノニテハ混亂ヲ極メテ警
官ハ李善洪金鐘範等ヲ奉捕スル及ビ大矢南外數人ハ朝鮮人ヲ檢束
スルト其ノ會場ヲ場外ニ進出シテ